

新資格「介護福祉経営士」が誕生

介護サービスを成長産業に導く原動力に!!

特別
座談会

初年度すでに全国で 300人以上が合格

超高齢社会を乗り切るために、介護保険制度がスタートしてから14年。成長産業と期待される介護業界に「介護福祉経営士」という新しい資格が創設され、注目を集めています。一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会（江草安彦代表理事）は2013年より資格認定試験を開始、すでに全国で332人の合格者が誕生しました。また、学習教材として『介護福祉経営士テキストシリーズ（全21巻）』を刊行（発行：株式会社日本医療企画）。これは介護業界にマネジメント人材を育てるために、体系的にまとめられた初めてのテキストシリーズです。今なぜ、介護福祉分野の経営の資格が必要なのでしょう。有識者4人に「介護福祉経営士」が担う役割について語っていただきました。

介護福祉の経営人材を育てるプラットフォームに

株式会社ウエルビー代表取締役
あおき まさと

青木 正人



川淵 はじめに、今なぜ「介護福祉経営士」という資格が誕生したのか。『介護福祉経営士テキストシリーズ』の執筆にかかわった青木さんは、どんな期待をお持ちですか。

青木 十数年前にコンサルティング会社を立ち上げ、介護現場の経営者教育に取り組んできました。介護福祉が産業として成熟するために、マネジメント人材に育ってほしいのですが、基礎的な知識不足は否めませ

ん。また、一般ビジネスの手法や事例を話しても、「介護業界では通用しない」とあきらめてしまう。他の業界にも素晴らしい事業を興した先輩がいるのですから、基本的知識やスキルを学んで、理念を実現できる経営者が育ってほしい。『介護福祉経営士テキストシリーズ』を読んでも、幅広い視野を持った経営者が一人でも多く育ってくれば嬉しいですね。

川淵 わかりました。時田さん、中澤さんは実際に介護事業を経営する立場で、「介護福祉経営士」となった人たちが活動する地域支部のリーダーです。介護業界の課題と、「介護福祉経営士」の役割についてどうお考えですか。

時田 良い介護サービスを実現するためには、現場を担う介護職員に裁量権を持たせるべき、というのが持論です。そして、昨今の深刻な介護人材不足を打開するためには、「人材の複合化」が大切です。医療・介護における人材養成は看護学、医学、

技術偏重から経営重視の起爆剤に

川淵 それでは「介護福祉経営士」には、どのような資質が求められているのでしょうか。

青木 「介護業界のリーダーは、仕事の優先順位をつけるということすら理解していない」という厳しい指摘を受けることがあります。介護を

中澤 明子



必要とするサービス利用者のケアに熱心なあまり、マネジメントが弱いという面は確かにある。日本企業は、優れた企業内教育によってマネジメント人材を育て、発展してきました。これからは介護業界もマネジメント人材を育てるべきです。「介護福祉経営士」の資格制度をうまく活用すれば、良い人材がどんどん伸びるし、業界全体のレベルアップにつながると思います。

中澤 介護の仕事に就く人が、介護の専門的知識や技術を身につけることは当然です。その上で「チームケア」を行うわけですから、人をまとめる能力を開発しないといけない。リーダーになれば、部下を持つようになるのですから、必然的にマネジメントが必要になるわけです。

時田 私の法人では、「介護福祉経営士2級」の資格認定試験に3人合格しました。いずれも実力のある職員

員ですが、幅広い学びに取り組む絶好の動機づけになったと思います。

青木 良質な介護サービスを提供するために、プロとして介護技術を磨くことは大事です。しかし、介護技

求められる現場改善のリーダーに

時田 純



川淵 成長戦略とか規制緩和とか、介護業界を取り巻く情勢はまさに経営戦略が問われる時代を迎えています。それにも関わらず、なぜ経営人材を育てる仕組みがないのでしょうか。

青木 介護職員が、施設・事業所の管理者への昇進を打診されると拒否する場合が少なくありません。利用

外部人材の参入と介護活性化への期待

川淵 「介護福祉経営士テキストシリーズ」では、これまで介護に従事してきた人のみならず、一般企業でビジネス経験を積んだ人も介護諸制度について学習することができま

す。事実、「介護福祉経営士」になる人は介護現場の人だけでなく、企業や金融機関に勤務している人、あるいは会計士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士などのビジネスパートナーが半数近くを占めます。介護業界の内外から経営人材が育ちつつあるようです。さて、今後「介護福祉経営士」が活躍するようになると、介護の現場はどのように変わっていくのでしょうか。

青木 たとえば今、介護ロボットの開発・導入が政策として推進されているにもかかわらず導入が進んでいません。職員の負担軽減や腰痛防止などにより質のよいサービスが提供できるのであれば、積極的に取り入れようと考えている介護現場は少なくないのですが、介護ロボットを開発する側に理解できるような共通言語でかつ正確な情報を発信できる人材が介護現場にいないのです。「機械やICTの活用によって介護現場の生産性を向上させ、賃金アップに結び付ける」という、強い意思とメッセージを発信できる人材を輩出していく必要があると思います。

術ばかりに偏重してきた弊害もあるのではないかと。介護の仕事に夢を抱く若い人たちが増えている今こそ、マネジメント人材を伸ばす仕組みが必要なのです。

者に接してケアをしていたい、というわけ。突き詰めると、管理責任をとりたくない、責任に見合う報酬や評価がない、という本音も見えます。

時田 介護保険サービスの対価として「介護報酬」が事業者に交付され、介護職員の給与の原資になるのですが、職員の年収は平均400万円くらい。社会的な水準から考えればおそらく半分程度でしょう。介護は公的な仕事だし、責任は重いにもかかわらず、処遇が悪すぎます。現場からもっと問題提起しなければいけないでしょう。「介護福祉経営士」の大事な役割の一つだと思います。

中澤 先日、私の施設でリーダーたちを対象にした面談を行ったのですが、「経営について勉強したい」という職員がいました。うれしかったですね。体系的に整理した教材があるから、「介護福祉経営士」をめざして勉強するようアドバイスしました。

時田 「介護福祉経営士」という資格を創設し、学習するシステムをつくったわけですから、次のプロセスとして現場の課題について研究を重ねることが重要です。その成果に基づいて国や地方自治体に政策提言できる人材を育てていきたい。

中澤 そうですね。「介護福祉経営士」という資格を取得する段階がスタートであって、そこから経営者として成長する段階が必要ですね。

川淵 「介護福祉経営士」が介護事業の経営力を高めるだけでなく、研究活動や政策提言に取り組むことになってほしいですね。本日はありがとうございました。

川淵 孝一



広告

成長産業へ飛び込もう! —介護の魅力と価値を高めるのはあなたです—

「介護福祉経営士」ってどんな資格?
介護福祉経営に関する諸制度のほか、労務管理、人材育成、財務会計、リスクマネジメント、コンプライアンスなど多岐にわたる知識を習得し、実践の場において広くその知識・経験を発揮するスペシャリストです。

資格取得のメリットは?
全国各地に設置した「地域支部」で、「介護福祉経営士」どうしが経営課題を持ち寄り解決策を検討したり、現場の改善策を研究したりしています。ノウハウの共有化だけでなく、多様な人材交流の場にもなっています。

どんな人がめざしているの?
過去2回行われた試験では659人が受験し、332人が合格しました。そのうち介護施設・事業所の施設長やリーダー層が半数を占めますが、医療機関、金融機関等に所属する人も多く、ビジネスパートナーの方々にも最適です。

「介護福祉経営士」資格認定試験合格に向けた学習教材『介護福祉経営士テキスト』シリーズ
基礎編／全10巻 定価：各巻2,500円＋税
実践編／全11巻 発行：(株)日本医療企画

■総監修（五十音順）
江草安彦 社会福祉法人旭川荘名誉理事長、川崎医療福祉大学名誉学長
大橋謙策 公益財団法人テクノ・エイド協会理事長、元・日本社会事業大学学長
北島政樹 国際医療福祉大学学長

「介護福祉経営士」資格認定試験準拠日本介護福祉経営人材教育協会推薦テキスト

第3回「介護福祉経営士2級」資格認定試験

2014年2月16日(日)実施

受験エントリー受付中!
受験申込締切：2014年1月17日(金) 必着

試験のお申し込み・お問い合わせ・資料請求はウェブで

<http://www.nkfk.jp/>

または
一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会

公式
ガイドブック
差し上げます!

